

4 生ごみのたい肥化に取り組みましょう

コンポストを使うと、生ごみからたい肥を作ることができる。ごみの減量にも。



みかんや野菜の肥料へ

5 真鶴町産や県内産のものを使いましょう

朝市では真鶴町産の野菜や果物、パンなどのほか、県内産のお菓子や物を購入できる。



出典：町観光協会

出典：矢島農園Instagram

6 公共交通機関や徒歩・自転車を利用しましょう

歩くことは健康維持にもつながる。



近場は徒歩で

7 省エネ家電を選びましょう

主な省エネ家電と温室効果ガスの削減率の目安。



出典：環境省ホームページ

8 清掃活動や保全活動へ参加しましょう

町の団体は、海岸清掃活動や森林保全活動を行っている。



参考：遠藤貝類博物館 サポーターズの活動



参考：Green Aid 真鶴の活動

9 身の回りでみどりを増やしましょう

美の基準に定められた「実のなる木」は炭素を固定してくれる役割も持っている。

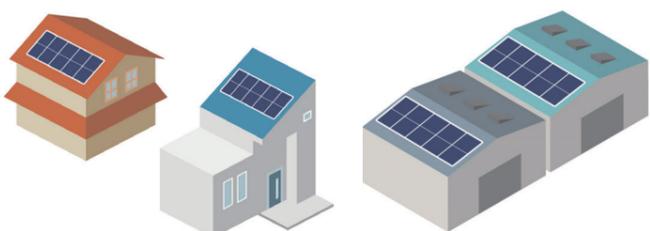


出典：町「みかん」

出典：矢島農園Instagram「レモン」

10 太陽光発電設備の導入を検討しましょう

太陽光パネルを建物の屋根などに設置することで、電力を作ることができる。



参考：建物屋根への太陽光パネルの設置イメージ

「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の本編は、町のホームページでも公開していますので、是非ご覧ください。

発行：真鶴町 税務町民課
(2024 (令和6) 年3月策定)
住所：神奈川県足柄下郡真鶴町岩 244 番地の1
電話：0465 (68) 1131



真鶴町 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

～美しいまちを子や孫へ引き継ぐ～

<2024 (令和6) 年度～2030 (令和12) 年度>

<概要版>



真鶴町

<計画の基本理念>

美しいまちを子や孫へ引き継ぐ

<基本方針と施策>

■基本方針1
ゼロカーボンの取り組みを促す

施策1
町が政策誘導をする

■基本方針2
エネルギー使用量の削減

施策2-1
エネルギーを節約する

施策2-2
エネルギー使用量の削減を促す事業を実施する

■基本方針3
再生可能エネルギー導入・利用促進

施策3-1
再生可能エネルギー設備を導入する

施策3-2
再生可能エネルギーを活用する

■基本方針4
あるものを活かす環境に優しいまちづくり

施策4-1
地産地消をすすめる

施策4-2
環境や健康に優しい移動手段を使う

施策4-3
みどりや海の自然を守る・育てる

■基本方針5
気候変動へ適応する行動や暮らし方の実践

施策5-1
自然災害から命を守る

施策5-2
熱中症を予防する

<目標>

町では県の削減目標と整合をとり、2013年度の温室効果ガス排出量を基準とし、2030年度、2050年度の削減目標を次のとおり設定しました。

2013年度の温室効果ガス排出量 37,587 t-CO₂ 基準

<2030年度 目標> 排出量50%削減 (2013年度比) 目標①

<2050年度 目標> 温室効果ガスの排出実質ゼロ 目標②

<実現したいまちの将来像>



真鶴町に住む・働く・関わるすべての方々へ
お願いしたい主要な取り組み(その1)

1 町や自治会が発信する情報に目とおしましよ

広報や自治会だよりでは、ごみや海の問題、防災、美化などの情報を発信している。



出典：町広報



出典：自治会だより

2 プラごみの削減をしましよ

- 使い捨てプラを減らそう
- プラごみを適正に排出しよう
- クリーン活動に参加しよう

出典：県西地域2市8町プラごみゼロ共同宣言

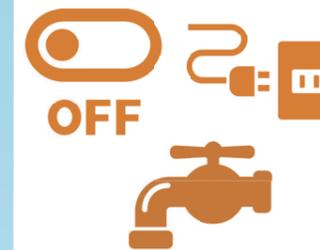
かながわ
県西地域2市8町



プラごみゼロ
共同宣言

3 エネルギーの使用量を減らしましよ

電気やガス、水などのエネルギーを大切に。(節電・節水・節ガス)



気候に合わせた服装で過ごし、エアコンは適正な設定に。



出典：環境省

すぐに捨てず使えるものは再利用する。



参考：町民センター2階
子ども服のリサイクルコーナー

燃料消費量を減らす運転を心がける。



- <消費量を減らす運転例>
- アクセルはふんわり踏む
 - 不要な荷物はおろす
 - 不要なアイドリングをやめる

参考：環境省 ゼロカーボンドライブ

⇒裏面の「その2」へつづきます